



募集

INVITATION

「脳ドック・人間ドック」の 受診者を募集します

☎ 57・0977
☎ 57・0977
☎ 57・0977

平戸市国民健康保険では、脳ドック・人間ドックを実施し、その検査料金の一部を助成します。

	脳ドック	人間ドック
対象者	・市内に居住している平戸市国民健康保険の被保険者のうち、40歳から74歳（昭和16年4月1日生まれから昭和51年3月31日生まれ）の人。 ・世帯主の国民健康保険税に滞納がない人。	・市内に居住している平戸市国民健康保険の被保険者のうち、今年度45・50・55・60歳の人。 ・世帯主の国民健康保険税に滞納がない人。
定員	200人	50人
実施医療機関	柿添病院、青洲会病院、平戸市民病院	柿添病院、北川病院、くわはら医院、平戸市民病院、しおざわ内科消化器科、青洲会病院、谷川病院、生月病院
検査内容	脳検査(MRI・MRA)、心電図、尿検査、生化学検査、血液一般検査、診察など	眼底、心電図、腹部超音波、尿検査、生化学検査、血液一般検査、がん検診(胃・肺・大腸がん)、診察など。オプション検査(前立腺がん、乳がん、胃がんリスク)
受診者負担金	5,000円	3,000円 ※オプション検査受診の場合は別途500円～2,000円

○受診期間(脳ドック) 6月1日(月)～10月30日(金)
○受診期間(人間ドック) 9月1日(火)～11月30日(月)

募集

INVITATION

半元キャンプ場開設期間中の 管理人を募集します

☎ 57・0977
☎ 57・0977
☎ 57・0977

○雇用期間 7月1日(水)～8月31日(月)62日間
※期間中は施設に常駐していただくことが条件となります。

○業務内容 利用者の受け入れや料金の徴収業務、施設の管理業務など
○募集人数 1人(申し込み多数の場合は書類選考します)

○募集締め切り日 4月30日(木)
○申込方法 観光課に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、お申し込みください。

(仮称)平戸市総合情報センターの 愛称を募集します

☎ 57・0977
☎ 57・0977
☎ 57・0977

○募集テーマ 平戸市の「学び」、「まちづくり」、「情報発信」の拠点として、人と人、人と人がつながり未来をつくる「新図書館・公民館」にふさわしい愛称で、市民や観光客にも親しみやすいものをお願いします。
○愛称採用 1点(賞状と粗品進呈)
※採用された愛称に複数の応募があった場合は、抽選で命名者1人を決定します。

○申込期間 4月10日(金)～5月8日(金)
○申込方法 保健センター、市民課国保年金班、各支所・出張所へ国民健康保険被保険者証と印かんを持参し、お申し込みください。なお、募集定員を超えた場合は、抽選となります。
○注意 脳ドックと特定健診および人間ドックは重複して受診できません。

お口「いきいき」健康支援(口腔 ケア)事業を利用しましょう!

☎ 57・0977
☎ 57・0977
☎ 57・0977

○対象者 平戸市内に住所を有する後期高齢者医療被保険者
○申込先 市民課国保年金班または、かかりつけ歯科医院を通じて、長崎県後期高齢者医療広域連合へお申し込みください。

○受診方法 申し込み後に送付される受診券と健康保険証を歯科医院へ提示してください。3回を限度にお口の中の健康指導が受けられます。
※虫歯の治療などは対象外です。

○自己負担金 無料

○申込締め切り日 12月18日(金)

「食生活改善推進員」の養成講座 受診者を募集します

☎ 57・0977
☎ 57・0977
☎ 57・0977

市民の健康づくりの輪を広げるため、地域で食を通じたボランティア活動を行なっている「食生活改善推進員」の養成講座受講生を募集します。講座終了後に

「食生活改善推進員」として活動できる人の応募をお待ちしています。男性も大歓迎です。

○とき 5月から約2カ月に1回計5回開催

○ところ 各地区公民館など

○内容 食生活を中心とした健康づくり講座・調理実習

○募集人員 20人(先着順)

○対象 市内在住の成人

○受講料 無料

○募集締め切り日 4月30日(木)

○申込方法 保健センターへ電話でお申し込みください。

「ひらどご当地体操」の「ネーミング」と 「体操に合う曲」の募集期間を延長します

☎ 57・0977
☎ 57・0977
☎ 57・0977

○ネーミングの条件 平戸に関連したネーミング

○曲の条件 テンポがゆっくりした曲

※自作の曲も応募できます

○募集締め切り日 4月30日(木)

○結果発表 審査のうえ、広報ひらど6月号で発表します。

※採用された人には、記念品として平戸特産品をお送りします。

○応募方法 ネーミング、曲、応募者の名前、ペンネーム、住所、電話番号を明記のうえ、Eメールまたは電話で応募してください。

・Eメール koureisya@city.hirado.lg.jp

○募集締め切り日 4月30日(木)
○応募方法 市ホームページの応募フォームまたは各公民館に備え付けてある応募用紙に必要事項を記入し、FAXまたはEメールでご応募ください。
・FAX 20・1014
・Eメール manabu@city.hirado.lg.jp

スポーツ安全保険に加入しましょう

☎ 57・0977
☎ 57・0977
☎ 57・0977

○対象 5人以上で活動を行うスポーツチーム・文化活動団体・地域団体・ボランティア団体など。

※学校管理下の活動は対象外です。

○申込方法 生涯学習課、教育委員会各分室・公民館に備え付けの申込書に必要事項を記入し、最寄りの金融機関に掛金を添えてお申し込みください。

○掛金(年額) 800円～1,850円

お知らせ

INFORMATION

福祉医療費の対象者拡大について

☎ 57・0977
☎ 57・0977
☎ 57・0977

4月から乳幼児福祉医療費の助成枠を拡大し、「子ども福祉医療費」として、小学生から中学生までの児童を対象に医療費の一部を助成します。助成額は、乳幼児福祉医療費と同様に、1月ごと、1医療機関ごとで、各医療機関の医療費合計

平成27年度の国民年金保険料 が変わります

☎ 57・0977
☎ 57・0977
☎ 57・0977

平成27年度の国民年金保険料は、月額15,590円です。保険料の納付書1年分が4月上旬に日本年金機構から送付されますので、当月分を翌月末日までに納めてください。なお、保険料は納付期限から2年を過ぎると納められなくなりますのでご注意ください。

お問い合わせ先

佐世保年金事務所
TEL 0956・34・1189

Topics

大学生からの貴重な意見

2月19日、平戸市社会福祉センターにおいて「平戸市と長崎県立大学との受託研究最終報告会」が開催されました。今回は長崎県立大学佐世保校の学生がインターネットを活用した平戸牛の認知度調査および繁殖・肥育農家へのヒアリング、福岡地区での消費者調査の結果を踏まえて、今後の平戸牛の振興について発表しました。この報告を受け、市では生産者、関係団体と協力して生産から流通を見据えた平戸牛のブランド化に取り組んでいきます。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします

Information

交通マナーアップを!

昨年、市内で2件の交通死亡事故が発生しました。交通事故は、運転者だけでなく歩行者一人ひとりが交通ルールやマナーを守ることによって防げるものがほとんどです。「交通事故防止はまず自分から」ということを再認識していただき、今後このようないたましい交通事故を二度と起こさないため、運転者も歩行者も交通マナーアップに努め、安全・安心な地域づくりの実現にご協力ください。

平戸市役所・平戸警察署



春は、新入学の季節です。児童・生徒の皆さんは道路を渡る時には遠くても必ず横断歩道を歩き、左右の安全を確認してから渡りましょう。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします



お知らせ

INFORMATION

4月1日(水)から市の組織が一部改編されます
○行革推進課行革推進班
☎内線2352

業務の効率化と担当窓口の明確化を図るため、課および班の配置を改編します。申請や相談の窓口が変わりますのでご注意ください。

課名	班名	主な業務
農林課 (旧農林水産課を分割)	総務班(班名変更)	農業統計、農道などの占用許可など
	農務畜産班	農業振興、畜産振興、農業経営の改善・指導奨励など
	鳥獣被害対策班	有害鳥獣対策など
	農林整備班(建設課から移管)	土地改良事業、農地災害復旧事業、林業振興など
	水産課 (旧農林水産課を分割)	漁港区域内の占用許可、漁港施設の使用料徴収など
水産課 (旧農林水産課を分割)	水産振興班(農林水産課から移管)	水産業普及指導、水産加工、養殖業振興など
	漁港港湾班(建設課から移管)	漁港建設、漁港施設の災害復旧事業など
	総務管理班	市道の認定、変更、廃止、登記事務など
	道路建設班	道路・河川工事の設計施工監督、災害復旧事業など
	維持補修班	道路・河川などの維持管理、急傾斜地崩壊防止事業など
建設課	地籍調査班(まちづくり課から移管・班名変更)	国土調査の計画、調整、実施など
	財政班	財政計画の策定、予算の編成など
	企画統計班	総合計画の策定・推進、統計事務、重要施策の企画立案
	契約管財班	市有財産の管理、入札・契約事務など
	ふるさと納税推進班(新設)	ふるさと納税

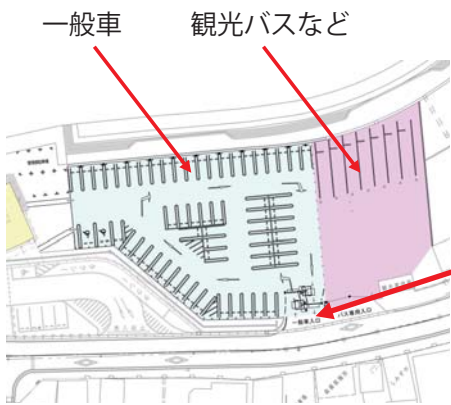
※太字が変更箇所

4月1日(水)から「平戸港交流広場駐車場」を有料化します

○まちづくり課ふるさと景観班 ☎内線2282



自動料金精算機



一般車

24時間営業(平成27年4月1日 午前8時30分より有料化)
最初の2時間 無料
以降30分ごと 100円
24時間最大 1,500円
※24時間を超えた場合、上記の繰り返し(2時間無料除く)
○離島航路利用者は切符売場にて駐車券を提示すると、半額になります。
○有料観光施設、ボランティアガイド利用者は、それぞれの窓口にて駐車券を提示すると最初の3時間無料となります。(※駐車券1枚につき割引券1枚のみ有効です。)

観光バスなど

午前7時30分～午後6時 左記時間以外は施錠しますので、入出庫できません。
最初の2時間 無料
2時間を超える場合 500円
※観光バスなどの駐車スペースに一般車の駐車はできません。

消火器の維持管理について

○消防本部予防課 ☎22-3167

2月に実施した一般家庭の防火診断で住民の皆さんから質問が多かった消火器の維持管理について紹介します。

○A 消火器の交換時期は？
各消火器メーカーでは、交換推奨年数が8～10年(住宅用消火器は5年)となっています。耐用年数が過ぎていると使用時に消火薬剤が噴射できない可能性があります。また、腐食・変形し

たものは使用しないでください。消火器が破裂し、けがをするおそれがあります。

○Q 消火器を廃棄するにはどうしたらいいか？
○A お近くの消防用設備等取扱店に相談してください。詳しくは、お問い合わせください。
消火器は緊急の際すぐに手にできるように目立つ場所に設置する事をお勧めします。

お知らせ

INFORMATION

軽自動車税の減免について

○税務課住民税班 ☎内線2603

障害者手帳などをお持ちの人で、一定の要件に該当する人は、軽自動車税の減免が受けられます。なお、軽自動車税の減免申請は、毎年度行う必要があります。

○減免が受けられる要件(次のいずれかに該当すること)
・障がい者が取得し、自ら運転する軽自動車
・障がい者のために生計を一にする人が取得し、もっぱら障がい者の通学、通院、通所、仕事のため運転する軽自動車
・障がい者が所有し、障がい者のみの世帯のために常時介護する人が運転する軽自動車
※障害等級によっては減免が適用とならない場合があります。

○減免の対象となる台数 障がいがある人一人につき、自動車税も含め1台限り

○申請期間 平成27年度納税通知書到着後～5月25日(月)

○申請書類 軽自動車税減免申請書、運転免許証、車検証、身体障害者手帳など、印かん、通院または通学・通所証明書(本人運転以外の場合で初年度申請時に提出必要)

○申請場所 税務課住民税班、各支所地域振興課市民協働班、各出張所

児童扶養手当・特別児童扶養手当額の改正について

○福祉課子育て支援班 ☎内線2576

4月1日(水)から児童扶養手当・特別児童扶養手当月額が改正されます。

		手当月額(改正前)	手当月額(改正後)
児童扶養手当	全部支給	41,020円	42,000円
	一部支給	41,010円 ～9,680円	41,990円 ～9,910円
特別児童扶養手当	1級	49,900円	51,100円
	2級	33,230円	34,030円

子ども・子育て支援事業計画を策定しました

○福祉課子育て支援班 ☎内線2572

市では今後の子ども・子育て支援を充実していくための事業実施計画を策定しました。

これは、子ども・子育て支援法第61条第1項に定められたもので、平成31年度までの5年間に必要とされる支援の見込量をあげ、具体的なサービスを確保するための方策などを示すものです。同時に、

被爆二世の無料健康診断を実施します

○福祉課総務班 ☎内線2563

平成26年度で完了した次世代育成支援行動計画を引き継ぎ、「健やかで笑顔とやさしさがあふれる地域社会の形成」を基本理念に、社会全体で取り組む子育て支援施策を進めることとしています。策定にあたっては、平成25年度に行なった平戸市子育て応援ニーズ調査を基に、平戸市子ども・子育て会議を7回開催して協議を行いました。

○対象者 県内に住所を有し、両親、または、そのどちらかが被爆者で、昭和21年6月4日以降に生まれた人(両親のどちらかが広島被爆の場合、昭和21年6月1日以降に生まれた人)
※診断を受ける際にかかる交通費の支給はありません。

○申込期間 4月1日(水)～平成28年2月12日(金)

○受診期間 4月6日(月)～平成28年2月29日(月)
※申込方法など、詳しくは、福祉課総務班、各支所地域振興課、各出張所または県北保健所(☎57-3933)にお問い合わせください。

Topics

子どもの事件を防ぎたい

3月16日、平戸ライオンズクラブの土肥輝美会長らが教育長室を訪れ、杉澤教育長に防犯ブザー 245個を寄贈していただきました。この取り組みは、平戸ライオンズクラブの社会奉仕活動とクラブ結成30周年記念事業の一環として、毎年新小学1年生に寄贈していただいているもので、今回で7回目。いただいた防犯ブザーは、市内の各小学校に配布され、新1年生の登下校時の防犯に役立てられます。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお返しします

Topics

完成を想像しながら見学しました！

2月21日、現在建設中の「(仮称)平戸市総合情報センター」において、見学会が開催されました。見学会には70人の参加があり、参加した人たちはヘルメットを被り、施設内部を現場監督の説明を受けながら見学しました。まだ建設途中ということで内装などは出来上がっていない状態ですが、参加者は時折、現場監督に「今いるところが何の部屋になるの」とか、「工事の進行状況は」などさまざまな質問をしていました。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお返しします

お知らせ

INFORMATION

職員の人事異動をお知らせします

－平成27年4月1日付(班長級以上)－

〔関〕総務課人事班

☎内線2317

新 役 職 名	氏 名	旧 所 属 ・ 職 名	新 役 職 名	氏 名	旧 所 属 ・ 職 名
総務部			参事兼農林整備班長	三 好 泰 彦	建設部まちづくり課参事兼ふるさと景観班長
総務課			農務畜産班長	近 藤 善 弘	産業振興部農林水産課農務畜産班長
課長	度 嶋 悟	財務部企画財政課参事監(契約管財担当)	鳥獣被害対策班長	赤 木 寛	産業振興部農林水産課鳥獣被害対策班長
行政班長	鴨 川 恵 介	総務部総務課行政班係長	鳥獣被害対策班係長	浅 田 秀 樹	産業振興部商工物産課6次産業振興班係長
行革推進課			水産課		
課長	平 松 貫 治	病院局次長兼生月病院事務長	課長	染 川 勝 英	産業振興部農林水産課長
広報情報班長	立 木 尚 徳	財務部税務課住民税班係長	総務管理班長	藤 田 親 央	財務部企画財政課主査
地域協働課			水産振興班長	森 博 也	産業振興部農林水産課水産振興班長
危機管理班長	小野 隆一 郎	生涯学習課国体推進班長	漁港湾湾班長	下 川 隆 利	建設部建設課漁港湾湾班長
財務部			商工物産課		
企画財政課			6次産業振興班係長	矢 田 大 輔	産業振興部農林水産課水産振興班係長
課長	小 出 圭 治	生涯学習課参事監兼国体推進室長	商工新産業班長	近 藤 正 己	産業振興部商工物産課商工新産業班係長
参事監(契約管財担当)	久 保 田 博 子	会計課参事監	建設部		
ふるさと納税推進班長	松 瀬 一 博	田平支所地域振興課市民協働班係長	建設課		
税務課			参事兼維持補修班長	藤 澤 政 仁	建設部建設課維持補修班長
住民税班係長	福 井 稔	市民福祉部市民課主査	参事兼地籍調査班長	諸 藤 秀 法	建設部まちづくり課参事兼国土調査班長
固定資産税班長	中 田 久 紀	産業振興部農林水産課総務林業班長	総務管理班係長	藤 澤 茂 則	市民福祉部福祉課高齢者支援班係長
固定資産税班係長	大 塚 新 哉	長崎県土木部都市計画課主任主事	道路建設班係長	永 田 国 治	水道局施設給水班係長
市民福祉部			維持補修班係長	山 下 正 剛	建設部建設課農林整備班長
市民課			まちづくり課		
課長	佐々木 信二	市民福祉部福祉課長	総務住宅班長	吉 田 裕 治	建設部建設課総務管理班係長
福祉課			建築営繕班係長	三 木 隆 靖	建設部まちづくり課主任
課長	梶 田 俊 介	財務部企画財政課長	ふるさと景観班長	大 坪 國 治	建設部まちづくり課ふるさと景観班係長
総務班長	阿 立 芳 浩	大島支所地域振興課市民協働班係長	会計課		
子育て支援班長	谷 中 隆 治	建設課まちづくり課総務住宅班長	参事監	畑 原 芳 文	生月支所地域振興課長
障害福祉班長	松 瀬 義 彦	総務部行革推進課広報情報班長	会計班長	小 野 理 加	市民福祉部福祉課主査
高齢者支援班係長	森 豪	市民福祉部福祉課主査	水道局		
保健センター			次長	赤 木 誠 治	水道局参事兼総務班長
事務長	岩 永 耕 一	市民福祉部福祉課障害福祉班長	総務班長	加 藤 麻 由 美	市民福祉部福祉課総務班長
文化観光部			総務班係長	田 口 和 義	財務部税務課固定資産税班長
部長	加 藤 栄 一	文化観光部観光課長	施設給水班係長	山 村 一 男	田平支所地域振興課産業建設班長
観光課			施設給水班係長	大 石 義 文	水道局主任
課長	峯 野 正 博	産業振興部商工物産課商工新産業班長	議会事務局		
文化交流課			事務局次長	久 松 正 英	生涯学習課長
参事兼島の館係長	中 園 成 生	文化観光部文化交流課係長	監査委員事務局		
産業振興部			事務局長兼選挙管理委員会事務局長	松 田 隆 也	文化観光部長
理事	綿 川 裕 一	建設部理事(技術検査担当)	次長	前 田 洋 志	議会事務局次長
農林課			農業委員会		
課長	吉 村 藤 夫	市民福祉部市民課長	参事兼総務農地班長	福 海 富 美 子	農業委員会総務農地班長
参事兼総務班長	岩 井 正 勝	建設部建設課総務管理班長	総務農地班係長	前 川 優 博	中部出張所係長

新 役 職 名	氏 名	旧 所 属 ・ 職 名	新 役 職 名	氏 名	旧 所 属 ・ 職 名
教育委員会			生月支所		
学校教育課			支所長	濱 田 裕 孝	田平支所長
課長	入 口 政 信	津古小学校校長	地域振興課		
参事監兼指導主事	曾 川 和 則	志々伎小学校教頭	課長	西 寿 代	会計課会計班係長
生涯学習課			市民協働班長	寺 田 雅 義	生月支所地域振興課市民協働班係長
課長	川 渕 宏	北部公民館長	市民協働班係長	今 野 隆 司	市民福祉部市民課戸籍住民班係長
平戸市民病院			産業建設班長	梶 屋 聡 志	教育委員会生月分室係長
病院局長兼平戸市民病院事務長	村 田 範 保	総務部総務課長	田平支所		
看護師長兼外来看護班長兼健診班長	山 浦 和 子	平戸市民病院看護師長兼外来看護班長	支所長	山 口 龍 一 郎	病院局長兼平戸市民病院事務長
看護師長兼一般病棟看護班長	大 西 友 美	平戸市民病院一般病棟看護班看護師主任	地域振興課		
看護師主任	青 崎 清 美	平戸市民病院主任	課長	森 川 祐 輔	水道局次長
生月病院			参事監	立 石 哲 也	監査委員事務局次長
病院局次長兼生月病院事務長	池 田 修 二	総務部総務課参事兼行政班長	産業建設班長	松 本 哲 朗	田平支所地域振興課産業建設班係長
総技師長	橋 口 功	生月病院技師長	産業建設班係長	中 村 雄 嗣	建設部建設課主任
技師長兼放射線班長	岩 村 誠 一	生月病院放射線班長	中部出張所		
看護師長兼外来看護班長兼健診班長	岳 下 京 子	平戸市民病院看護師長兼一般病棟看護班長	係長	正 木 智 恵 美	南部出張所係長
看護師主任	平 畑 和 美	生月病院主任	南部出張所		
消防本部			係長	楠 富 二 三 代	水道局総務班係長
消防長	松 山 敏 雄	消防本部次長	北部公民館		
次長	楠 富 誉	総務部行革推進課長	館長	篠 崎 ま ゆ み	市民福祉部福祉課子育て支援班長
庶務係長	石 田 忠 輔	市民福祉部保健センター主査	係長	江 口 浩 幸	市民福祉部市民課国保年金班係長
消防団係長	大 浦 秀 樹	消防本部庶務係長	ふれあいセンター		
消防署			館長	林 義 文	農業委員会参事兼総務農地班長
副署長兼第1係長	篠 田 修 一	消防署第1係長	南部公民館		
副署長兼第2係長	針 尾 久 之	消防署大島出張所長	係長	岡 部 康 博	総務部地域協働課危機管理班長
小隊長兼警防係長	田 中 義 巳	消防署田平出張所長	生月分室		
小隊長兼救急救助係長	富 村 昌 司	消防本部消防団係長	係長	大 石 敏 弘	生月支所地域振興課市民協働班長
副隊長兼危険物係長	山 西 幸 治	消防署小隊長兼危険物係長	田平分室		
副隊長兼通信指令係長	西 勝 明	消防署副隊長	分室長	百 枝 史 朗	田平支所地域振興課長
田平出張所長	村 川 欣 司	消防署小隊長兼救急救助係長			
大島出張所長	豊 住 三 郎	消防署第2係長			

退 職 者 氏 名	旧 所 属 ・ 職 名	退 職 者 氏 名	旧 所 属 ・ 職 名
里 見 博 明	監査委員事務局長兼選挙管理委員会事務局長	山 村 昭 文	学校教育課参事監兼指導主事
中 村 幸 一	消防長	中 井 陽 士	財務部税務課固定資産税班係長
北 川 貢	生月支所長兼生月町衛生センター所長	渡 辺 崇 司	産業振興部農林水産課水産振興班係長
塚 本 真 実	市民福祉部保健センター事務長	藤 山 定	生月支所地域振興課産業建設班長
末 永 寛	ふれあいセンター館長兼中部公民館長兼永田記念図書館長	山 野 寛 一	南部公民館係長
本 村 哲 雄	教育委員会田平分室長兼田平町中央公民館長兼田平給食共同調理場所長兼里田原歴史民族資料館長	白 石 く み 子	大島保育所保育班長
	中部出張所参事監兼次長	秋 山 豊 宏	水道局施設給水班係長
近 藤 晃	生月病院総技師長兼臨床検査班長	中 野 裕 子	生月病院一般病棟看護班看護師主任
北 村 英 治	生月病院看護師長兼外来看護班長	折 出 光 敏	平戸市民病院部長医
濱 田 頼 子	学校教育課長	松 原 し ず よ	度島診療所主任
松 永 靖		烏 山 良 子	平戸中学校用務員

相続による名義変更はお済みですか？

登記費用の**お見積もりは無料**です。

まずはお気軽にお問い合わせください。

☎0950-26-0077

登記手続きならおまかせください！スタッフ一同お待ちしております！



松田信哉司法書士法人 平戸事務所

代表司法書士 松浦寛（登録番号：長崎445号）

平戸市築地町561-1（平戸市役所から徒歩3分）

素敵な笑顔で美味しく食事を
楽しむ人が増えています。

NATURAL
TEETH

なちゅらるティース

2015年5月で開院10周年 完全予約制

長崎県平戸市生月町壱部浦 168
診療時間：9:00～13:00・14:00～18:00
(生月郵便局隣)

休 診 日：日祝日、木曜日または土曜日

TEL 0950-26-5555

婚礼予約 受付中

Seaside Wedding



平戸海上ホテル

〒859-5102 長崎県平戸市大久保町2231-3

ご予約・お問合せ TEL／0950-22-3800 http://hiradokaijyohotel.co.jp

◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします

◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします